

令和5年度 学校関係者評価書【◆委員意見】

評価項目	本年度の活動(具体的な手立て)と指標	学校自己評価(○:成果 ▲:改善点等)	学校関係者評価(委員記入欄)	今後の改善点
2 ICTの活用	<p>1 ICT活用及び指導力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT研修(年2回以上)による活用力や指導力の向上 ・一人一台端末の持ち帰りと家庭学習の充実 →学校アンケートによる検証 ・一人一台端末活用の充実 →授業における一人一台端末活用(月4回以上)の職員75%以上 	<p>○研修主任やICT担当者が、春日井市のICT活用先進校の研究発表に参加した。他の教員にも先進的な内容を還元し、授業の中で実践する教員が増えた。</p> <p>▲授業における一人一台端末の活用は、30%~40%にとどまっているが、若手教員の意欲的な取組が見られる。</p> <p>▲一人一台端末の持ち帰りは100%実施できているが、効果的な家庭学習や授業につなげる予習などへの活用が進んでいない。</p>	<p>◆教職員の活用スキルの向上</p> <p>◆生徒の情報活用能力の向上と育成</p> <p>◆学習形態や活動のねらいを実現するためにふさわしい学習形態の選択</p> <p>◆端末活時のフォロー、フォローアップ</p> <p>◆県外のICT教育を学ばれたりしている様子を見て、今後の子どもたちの授業に反映されることを楽しみに思います。</p> <p>◆先進校の授業の説明は、とても新鮮に感じられるものでした。大木中の生徒の皆さんが、さらにいきいきと学ぶ様子を見られる日を楽しみにしています。また、保護者にも新たな学びをしっかりと伝えることも大事だと思います。</p> <p>◆春日井市の研究発表に参加された先生が、他の先生にとっても良い影響があるとのこと、素晴らしいと思います。</p> <p>◆先生方の中にも端末活用が苦手な方がいらっしゃるようですが、生徒たちが意欲的に学習出来たら個人的には、そんなにこだわらなくてもいいのかなと思いました。</p> <p>◆ICTを使って家庭学習の予習・復習をしっかりとやってほしいです。学習内容を何回も繰り返す使えることで、自分の調べたところ、理解できなかったところが効果的にチェックできるのでしっかり活用してほしいです。</p> <p>◆「学校アンケート」より・・・クロームブックの活用は効果がありそうで、授業の理解度も問題ないようです。</p> <p>◆他校のICT活用法を取り入れて、授業がより理解しやすく、学習が楽しくなるような方法が見いだされ、学集調査等の数値が向上することを期待します。</p> <p>◆ICT活用を取り入れたのは良かったと思います。校内でもっと周知して実践する教員が増えると良い。</p> <p>◆一人一台端末の持ち帰りが100%できているのに、家庭学習や授業につなげる予習への活用につなげられていないのが残念です。</p> <p>◆学校関係者も授業の様子を見に行っただ方が良いと感じています。</p>	<p>◆ICT先進校の事例を大木中用に活用できるものとして取り入れ、学習意欲につながる方法があれば推進する。</p> <p>◆もっと端末を取り入れた家庭学習や授業につなげる予習への取組をお願いします。</p> <p>○先進校視察を積極的に行い、定期的な還流報告の機会を設定する。</p> <p>○家庭学習と授業をつなげた一人一台端末の活用を進展させる。</p> <p>○端末活用の充実に向け、教職員が個別に自身の達成目標を明確にして活用力と指導力を改善する。</p>